

表紙のことば

首藤 順蔵

ミニマリズムへの傾斜：造形あるいは構成を主題とする作家達の中にミニマル・アートと言う表現領域に属する人々があり、それは画家、彫刻家あるいは造形作家のみでなく、建築家にも認められ、ミース・ファン・デル・ローエなどもこの傾向に属する一人であるのだが、それは表現の本質の最小の単位に削り込む事によってより多くを表現、あるいは暗示し得るとする考え方に立つものである。それは less is more という言葉に集約されると言えるのか。色彩あるいは形態を扱って、最小化、あるいは極限の単純化がそこではテーマとなる。その様な意図で作品化し、制作を続けたいと思っており、作品は故に、私の場合、抽象化せざるを得ないのである。